

上杉恵理子

美しいきもの

きものは
箆笥の中では
ぺたんとまったいらで眠っている
きものは
ひとたび ひとの身体を包むと
自由に動き出す
身体の動きとは
ちよつと違うタイミングで
ちよつと違う揺れ方で
裾や袖が動きはじめる
そうして生まれた
光と影のドレープは
絹布の色も染め替える